

堺市民憲章 60年を経て見直しへ

「堺市民憲章」をご存じでしょうか？昭和38年に堺市が「理想の都市をめざすために」、市民の意見を基に堺市の特徴を取り入れて作りました。二十歳の集い(成人式)などの市主催行事や、自治会行事で朗読されるなどして活用されています。しかし、制定から60年以上が経過し、堺市の現状や方針、**現代的な価値観からズレ**てきたように思えます。そしてこの度、それを指摘した**私の質疑がきっかけ**で、市民意見を募集することになりました。ぜひこの機会に皆さんも「理想の堺」を考えてみてください。



市役所前の堺市民憲章の碑

堺市民憲章

※吹き出しはふちがみの個人的意見です。

【前文】

わたくしたちは、自由と自治・貿易と文化の輝かしい伝統をうけつぐ堺の市民であることを自覚し、わたくしたちのまちが、**新しい国際的工業都市**として発展していることを考え、このまちを、より住みよく明るい幸福な大都市に建設していくために、総調和の精神をもって、みんながともに守っていく、この憲章を定めます。

【本文】

わたくしたち堺市民は、

- 1 **たくましく働くことに喜びをもち、生産の向上につくします。**
- 1 教育に力をそそぎ、すぐれた文化のまちをつくります。
- 1 愛と信頼をもって助け合い、平和で健康な生活をきずきます。
- 1 秩序を重んじ、**ひとに迷惑をかけないようにします。**
- 1 心をあわせ、**美しく清潔なまちづくり**につとめます。

堺市の意見募集にご協力ください！

詳しくは「広報さかい」の11月号、もしくは堺市ホームページをご覧ください。募集期間は10月下旬～1月上旬(予定)です。

今の堺市や、堺市の目指す姿は「国際工業都市」なん？



生産性が必ずしも人の幸せや、まちの目指すべき第一のものとは思えないなあ...

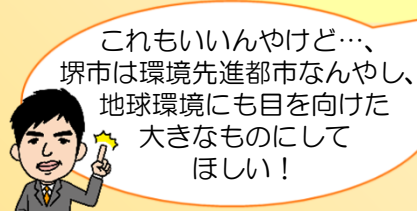
たとえ迷惑をかけても「お互い様」で許し合い、助け合えるまちにしたい！

「人は、人に迷惑をかけずに生きていけない」って学校で教わったよ

とウチの娘も言ってました...



今の若者にはどう映るでしょう？



ご意見をお寄せください！ FAX: 072-320-0103
Mail: takeshi_fuchigami@yahoo.co.jp

議員の仕事は、市民の声を市政に届けること。まずは「聞くこと」です。皆様のご意見、ご不満、お困りごと、何でもお聞かせください。政策立案に活用させていただきます。

お名前： TEL：
住所：

※匿名でも結構ですが、ご連絡先をご記入くださいましたら、必ずお返事いたします。

ふっちーのつぶやき (編集後記)

イメージカラーをオレンジにして11年以上。最近よく「参政党？」「かぶってるやん」と言われます(参政党は結党5年なのに...)。①悔しいけどイメージカラーを変える、②いっそ参政党に入る、③全身オレンジにして参政党の上をゆく、④気にせず今まで通り活動する。...そりゃ、④やで！



堺市議会議員 (堺区選出・無所属)

2025秋号



ふちがみ猛志 議会活動報告 42



【ふちがみ猛志市政相談所】

堺区新町2-4 小山電ビル2F-A1
TEL/FAX: 072-320-0103
Mail: fuchigami.info@gmail.com

たけし

議会活動報告 42

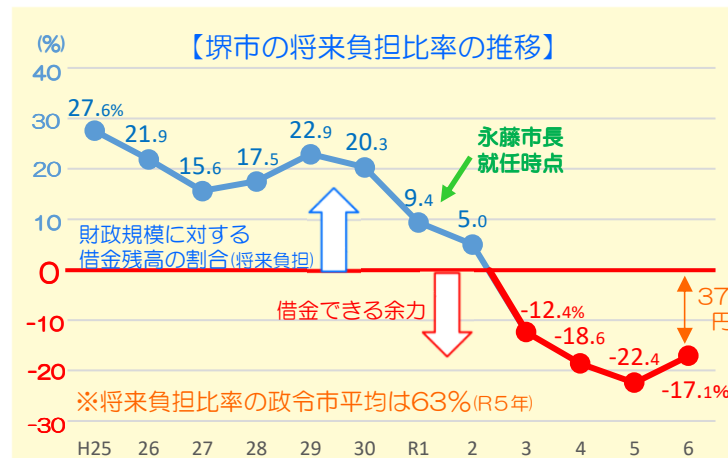
- 1977年堺生まれ、堺育ち
- 妻 娘15才、息子13才、10才
- 錦小学校 殿馬場中学校 三国丘高校 神戸大学法学部 卒
- 堺市議会議員(3期目)
- 保護司 ●養育里親
- 高校時代の部活はハンドボール (補欠)



※この号の記事は9月30日付のものです

異常な低水準が続く借金(=投資の少なさ)

8・9月の決算議会でここ数年、私が指摘し続けているのが、借金が少なくすぎることです。自治体の借金は少ないほど良いわけではなく、**少なすぎる借金は、投資の少なさの表れ**です(下記参照)。堺市の**将来負担比率**(財政規模に対する借金残高の割合)が**4年連続で0以下**。これは、借金返済のために用意された財源(将来を含む)よりも借金残高が下回っている状態で、言い換えれば**借金をする余力がまだあるのにしていない状態**です。その「余力」たるや、なんと370億円！将来負担比率



※通常、0以下は一律に「算定されず」と公表されますが、マイナス表記をすることで、「どの程度下回っているか」を可視化しました。

もくじ ぜひ2ページ目以降もご覧ください！

- P2. まったなしの不登校支援 / 大仙公園の気球
- P3. 海上交通 関古島から盛況へ / 保育人材の確保 等
- P4. 堺市民憲章 60年を経て見直しへ

の政令市平均は63%。多くの政令市は将来負担のバランスを取りながら、ちゃんと投資をしているのです。

370億円の投資で何ができるか

たとえばフェニーチェ堺の建設費は約150億円でした。堺ミュージアムの建設や中央図書館の建て替えは、検討ばかりが延々と続いて実現の目途が付いていません。これは、永藤市長の投資に対する後ろ向きな姿勢の表れと言えます。370億円の借金の余力を活用すれば容易に実現でき、お釣りもきます。**縮小志向ばかりではまちはよくなりません**。この決算議会では、市長の身内であるはずの維新の議員までもが「**大規模工事については、単なる支出ではなく、未来への投資として位置付けることが重要**」と苦言を呈しました。その想いが永藤市長に少しでも響くといいいのですが。



老朽化が進む中央図書館

自治体の借金は「あえて」するもの

現金一括払いでインフラ投資すると、現時点の市民が全額負担。すぐに亡くなる方や引越される方は負担だけしてそのインフラを利用できません。一方で将来世代はタダ乗りです。だから、インフラ投資の際は、あえて借金し、ローン払いで世代間の負担を公平にします。これが自治体経営の基本。借金の量は、投資の量と表裏一体です。借金は多すぎても少なすぎてもダメ。バランスが大事なのです。



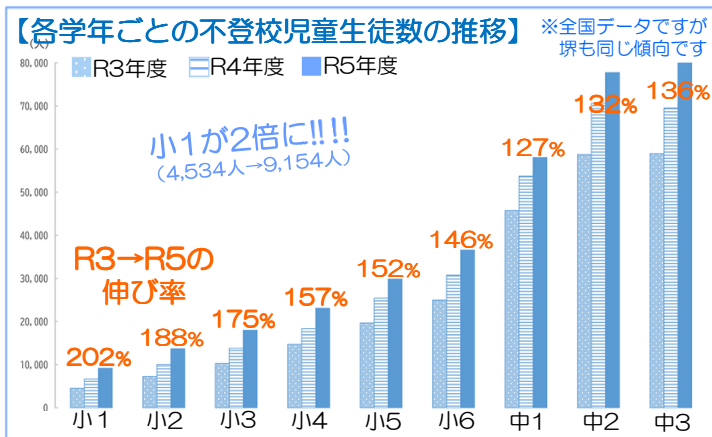
昨年の議会活動報告にも同内容の記事がありましたが、大事なことなので再掲します！



まったなしの不登校支援

急増する低学年の不登校

不登校の児童生徒が急増し、10年前と比べて3倍以上にもなりました。絶対数はやはり中学生が多いのですが、増加率で言えば、小学校低学年の増加が顕著です。小学校1年生は令和3年から5年の2年間で、実に2倍以上に増えています。



現状把握すらせず不要と判断？

不登校の児童生徒の学びの場として**教育支援教室**という施設が、**市内4か所に設置されていますが、その対象は小4から**。小1～3を受け入れていない理由は「低学年の不登校は一過性のものが多いから」だそうです。しかし「どれくらいの期間で学校に戻るかデータはあるのか」と確認すると、「把握は困難」とのこと。何といい加減な話でしょう。当局は私の指摘に「一過性のものが多いとは断定できない」と見解を変え、他市でも事例の多い低学年の受け入れについて「研究していく」と表明しました。



堺区の教育支援教室「スプリングポート」

韓国で人気の気球の夜間飛行

韓国の世界遺産水原(スウォン)で運行中の気球は、夜景を楽しむカップルなどで夜の方が人気だそうです。そこでこの度友人の協力の元、個人的にドローンで仁徳陵(大山古墳)を夜間撮影したところ、**神秘的な漆黒の巨大古墳と夜景とのコントラスト**に、思わず息を呑みました。昼とは違う夜の古墳の魅力は、**リピーター獲得**につながり、**古墳の普遍的価値を伝える一助**にもなるでしょう。安全第一が大前提ですが、10月運行開始の堺の気球も「ぜひ夜間飛行の検討を」

校内にも確実な居場所を

「教室には入れないけど、学校には入りたい」という子もいます。そんな不登校児のための部屋(校内教育支援教室)が必要です。「今日は保健室、明日は職員室」というたらいまわしが精神的に負担となり、学校から遠ざかる子もいます。人と場所の確保は、現場の力だけでは難しく、教育委員会による支援が不可欠です。この校内支援教室について、私の質疑の中で教育委員会は「**不登校の未然防止や登校復帰の支援に効果がある**」と認めました。有言実行、予算確保も含めた速やかな対策を求めています。

【堺市の校内教育支援教室の設置状況】

	設置	未設置
中学校	24校	19校
小学校	40校	52校

クラスに1人が不登校

不登校の児童生徒は全国で約35万人。30人に1人の割合を超えています。学校内外の居場所(教育支援教室)を増やすこと、家庭でも学校とつながり学べる環境の整備(オンライン授業)、文科省が目指す不登校の子のための学校(学びの多様化学校)の設置など、課題は山積です。民間のフリースクールへの通学補助で、選択肢を増やすことも重要です。また、そもそも「なぜ学校に行きたくないのか」。**詰め込みのカリキュラムや、テストだらけの学力偏重教育にも原因があるはず**です。誰一人取り残さない公教育を目指し、私も当事者として引き続き頑張ります。



委員会で不登校支援を訴える

と、仲間の議員と共に求めました。当局は「昼間の運行開始後、地域住民の理解を得られる場合には検討したい」と答弁。私もこの夜の景色を、ぜひこの目で直接見てみたいものです。



昼の気球から見られる景色

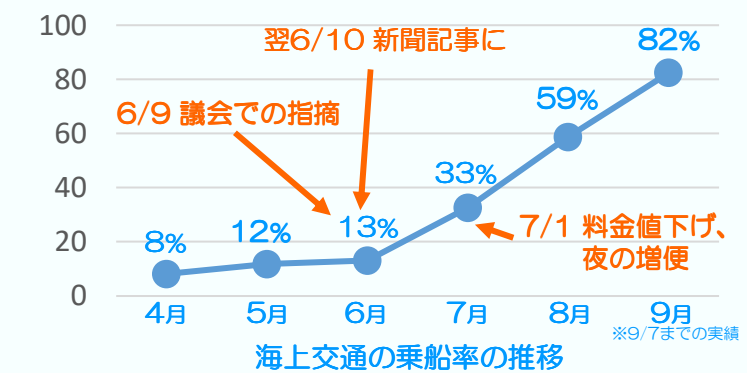


漆黒の古墳と堺の夜景

事業者によれば「夜の方が気流が安定し、安全運行しやすい」とのこと

海上交通 関古鳥から盛況へ

6月の議会で、市税が投入された事業でもある、堺旧港と万博会場をつなぐ海上交通の不人気ぶりを指摘。その場で**①宣伝不足、②料金が安い、③閉会後に堺に帰る便がない**、という3つの課題が明らかになりました。それら課題への対策が取られた結果、乗船率はうなぎ登りに。当初は不人気ぶりを隠したいのか、乗船率を示さなかった事業者でしたが、議会での追及の結果、低調な乗船率が明らかとなり、対策が取られる一つのきっかけに。また、議会での追及がメディアで取り上げられたことも、知名度向上に一役買ったかもしれません。いずれにせよ、**ダメなものはダメだと、隠さずに認めることが改善の第一歩**。これからも議会では忸度なく、是々非々で指摘していきます。



てくてくろーどをご存じですか？

堺市政100周年を記念して作られた「てくてくろーど」。堺区内の名所旧跡67カ所を結ぶ路面案内表示ですが、完成から40年近くが経過し、破損が目立ちます。直近では1カ所の修繕に33万円かかりましたが、修繕が必要なものがまだ40カ所ほどあります。もはや使っている人はほとんどおらず、**修繕費用をケチって大半は破損が放置されたまま。景観も損ねています**。一方、今はスマホなどを使っていくらかでも街歩き案内が可能。もはやてくてくろーどはその使命を終えています。私は、**負担を先送りせず、思い切って撤去に踏み切るべき**だと主張。当局は「撤去も含めて、今後のあり方を慎重に検討する」と答弁しました。



汚れや破損がひどく、案内板として機能していない



破損が目立つ上、そもそも歴史的景観にマッチしていない

保育人材の確保に全力を

自治体間での保育人材の獲得競争が激化し、**独自に処遇改善を実施する自治体が増加**。一方、堺市はそれまであった保育士の就職支援金20万円を、昨年度に廃止。**保育人材が(支援金制度のある)大阪市や和泉市に流れている**、現場のモチベーションに影響している、紹介会社を通じて人材を確保せざるを得ず、高額な紹介料が負担になっている等々、現場から悲鳴の声が上がっています。私は市独自の取り組みの再開を強く求め、当局は「保育士確保は喫緊の課題」と認め「効果的な事業を検討する」旨を表明しました。



処遇改善は保育の質の向上にもつながるはず

一時保護所の環境改善を

虐待等で保護された子が過ごす一時保護所が満杯のため、今は使われていない別の公共施設を転用して、定員を増やすことに。しかし、間取りも変更せず、備品もそのまま放置。一番広い居室(ひとり部屋)は、元は会議室で85㎡。だっ広い無機質な空間にベッドが置かれ、**そこで一人で寝泊まりする子はどんな気持ちになるでしょうか？**ただでさえ、心に傷を負っている子たちなのに。改善を強く求め、当局は「過ごしやすい家庭的な環境の整備に取り組む」と表明。



使用できない流し台が残された居室 ここで寝泊まりさせるの？